

愛知県感染症情報

平成 12 年第 37 週（9 月第 2 週）

（コメント）

今回の集中豪雨による水害の被災地区での感染症の発生が懸念されますが、現在、愛知県下で目立った感染症の発生はありません。

（先生方からのコメント）

- 尾張西部地区
 - ・ ムンプス小流行あり
（一宮市 あさのこどもクリニック）
 - ・ 病原性大腸菌検出者 O-18 1 歳男
糞便中アデノウィルス検出者 2 名（14 歳男、9 歳女）
マイコプラズマ抗原(咽頭内)陽性者 4 名（1 歳男、5 歳女、6 歳女、32 歳女）
（尾西市 城後小児科）
- 尾張東部地区
 - ・ カンピロバクター腸炎 2 名（5 歳男、3 歳男）、サルモネラ腸炎 O-4 5 歳男
（瀬戸市 津田こどもクリニック）
 - ・ 手足口病流行まだ続いています。（口腔内発疹著明なものに発熱を伴う例が多く、手足発疹著明なものは発熱がない例が多いようです。）
伝染性紅斑が時々みられます。
その他発疹症、ヘルパンギーナ等散発。
（尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院）
 - ・ 病原性大腸菌 O-25 VT1・VT2（-） 1 歳男
（東海市 小児科ハヤカワ医院）
- 西三河地区
 - ・ カンピロバクター 1 歳女
手足口病が保育園を中心に流行中
百日咳は D P T 未接種例
（岡崎市 花田こどもクリニック）
 - ・ サルモネラ O-3,10 群 10 歳男
サルモネラ O-4、病原性大腸菌 O-112ac VT1・VT2 陰性 1 歳女
（岡崎市 にいのみ小児科）
 - ・ カンピロバクター 5 歳女

(幸田町 とみた小児科)

- ・ 麻疹 4ヶ月女
突発性発疹多い
(知立市 宮谷クリニック)
- ・ 手足口病が最近再び増えてきました。
(碧南市 永井小児クリニック)
- ・ 伝染性紅斑 (26歳) は 5歳子どもからの感染。
(西尾市 山岸クリニック)
- 東三河地区
 - ・ 百日咳 8ヶ月女
サルモネラ O-9 3歳女
カンピロバクター 2名 (3歳女、10歳女)
(豊橋市 こどもの国大谷小児科)
 - ・ 手足口病 2ヶ月男 母親より感染
(蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院)

(1~3類感染症の発生状況)

腸管出血性大腸菌感染症患者 3名

- ・ 豊田市保健所から報告の 10歳女 9/4 発病、9/5 初診、9/13 診定。
菌型は、O-157 VT2 (+)
- ・ 一宮保健所から報告の 11歳男 9/8 発病、9/11 初診、9/14 診定。
菌型は、O-157 VT1・VT2 (+)
- ・ 安城保健所から報告の 3歳男 9/8 発病、9/12 初診、9/14 診定。
菌型は、O-26 VT1 (+)

(全数把握の 4類感染症の発生状況)

発生はありません

第 35 週 (8月 28日 ~ 9月 3日) の 4類感染症の全国状況

手足口病の定点当たり患者報告数が前週を上回り、例年に比べてかなり多くなっている。定点当たり報告数が多いのは、長野県、大分県、山形県、島根県で、定点当たり報告数はそれぞれ 6.1、5.1、4.8、4.3 となっている。咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、急性出血性結膜炎などの疾患も、例年の同時期に比べやや多くなっている。流行性角結膜炎は茨城県で依然定点当たり報告数 6.2 と多い。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生省感染症研究所感染症情報センター感染症情報)